

九州大学ジャカルタOB会による 「九大祭 in ジャカルタ」



本人卒業生16人、
元留学生18人とその家族合

2011年11月26日（土）、昭和45年に法学部を卒業した元九大応援団リーダー部長の吉武力さんが経営指南するジャカルタ市内の日本料理レストラン「鳥元」にて、「九州大学ジャカルタOB会」主催による「九大祭inジャカルタ」が開催されました。九州大学ジャカルタOB会は、ジャカルタに在住する日本人卒業生と、帰国したインドネシア人元留学生のネットワークで、定期的に懇親会を開き、親睦を深めていました。インドネシア人留学生の増加に伴つて会員も増え、現在はインドネシア人元留学生スジヤルオさんを会長として活動しています。

今回の懇親会は、九大の学園祭を懷かしむインドネシア人留学経験者の声があつたことが

発端で、「九大祭in ジャカルタ」というタイトルがつけられました。日

本人卒業生16人、
元留学生18人とその家族合

いきます。

今後も「九州大学ジャカルタOB会」は懇親会などを通じて、ジャカルタ在住の卒業生と元留学生の交流を続けていきます。



2011年12月16日（金）、米国カリフォルニア州サンフランシスコやサンノゼ等のシリコンバレー地域に在住する九州大学同窓生による北米同窓会を開催しました。

この同窓会は2004年に本学カリフォルニアオフィスが設置されたことに伴い組織されたもので、富士電機アメリカ社の森賢一さん（90年工卒・修士）が初代会長を務めています。現在、企業の駐在員、大学の研究者、永住者、そして留学生など学部を問わず約30名で構成されており、同窓生として定期的に交流を深めています。

「祭り」にちなんで、会場はのれんや提灯で彩られ、スクールカラーの九大法被を着た参加者たちが、九大や福岡の話で世代や学部を超えて盛り上がり、会場に設置された「流しそうめん」を家族一緒に楽しんだ後、最後は卒業生全員で学生歌「松原に」を大合唱し、会場は熱気に包まれました。

今後も「九州大学ジャカルタOB会」は懇親会などを通じて、ジャカルタ在住の卒業生と元留学生の交流を続けています。

北米同窓会は定期的に実施しています。北米地域に赴任される方や出張で来られる際は、是非カリフォルニアオフィスに足をお運びください。皆様のお越しをお待ちしております。



では、数ヶ月前に米国に赴任されたばかりの方や長年米国に在住しておられる方など10人が参考に加し、九州大学百周年を記念すると共に、学部や世代を超えて同窓生としての交流を深めることができました。最新号の「九大広報」が配られ九州大学の幅広い活動を紹介した後、カリフォルニアオフィスの松尾正人所長から、平成23年度のオフィス支援留学プログラムに70名以上の学生が参加し多くの良い教育効果が及んでいることについて活動報告がありました。また、参加者からは九州大学卒業後にどのような経歴を経て現在に至っているか、また今後はどうのような目標があるかなどについての自己紹介もあり、非常に有意義な同窓会となりました。

北米同窓会は定期的に実施しています。北米地域に赴任される方や出張で来られる際は、是非カリフォルニアオフィスに足をお運びください。皆様のお越しをお待ちしております。

九州大学北米同窓会を開催